

令和6年9月18日【全体·第2号】

東京都立南大沢学園 校長 井上 美保 発行 進路指導部

日頃より本校の進路指導にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

今年の夏も暑い日が続き、熱中症対策を各家庭で講じていただきながらの現場実習やインターンシップの実施となりました。保護者の皆様に多大なご理解とご協力をいただき、深く感謝いたします。9月からも生徒一人一人が健康や安全に留意しながら、現場実習やインターンシップに取り組めるよう、計画を進めてまいります。引き続き、ご理解とご協力をいただけますよう、よろしくお願いいたします。

~生徒本人及び同居者の方の体調不良時の実習について~

生徒本人が体調不良の場合、また、同居者の方が体調不良の場合は、実習を中止または延期する場合があります。 コロナが5類に移行し、同居者の方の体調に関わりなく、生徒は学校への登校が可能です。ただ、実習先企業等 によっては、従業員の方やご利用者様の健康を守るため、それぞれの規定を設けているところもあります。本人が 体調不良の場合に実習に行かないことはもちろんですが、同居者の方が体調不良という場合も、実習先へ行く前に、 必ず学校に連絡していただきますよう、お願いいたします。

右面に、「実習先決定のお知らせ」で生徒の皆さんと保護者の皆様にお伝えしている内容を掲載しました。今一度ご確認いただきますよう、よろしくお願いいたします。





教員インターンシップ体験記もご覧ください。 (裏面もあります)



日頃から本校の教育にご理解、ご協力を頂きありがとうございます。

現場実習・インターンシップにおいても、感染症拡大防止を徹底させるために、以下の点についてご理解とご協力を いただけますようお願い致します。

1. 現場実習・インターンシップ前

日頃の健康管理を徹底してください。体調に変化がありましたら、学校にご連絡ください。

発熱、下痢、嘔吐、風邪のような症状、だるさ等がある場合は、インターンシップに行くことができません。 また、同居者に体調不良の方がいる場合も学校にお知らせください。この場合もインターンシップに行けない場合があります。

2. 現場実習・インターンシップ中

ご家庭での健康管理を継続してください。

現場実習やインターンシップ中に発熱、下痢、嘔吐、風邪のような症状がある場合は現場実習・インターンシップを中止します。特に、朝、体調がすぐれない場合は、現場実習・インターンシップ先に向かわず、現場実習・インターンシップ先と学校にご連絡ください。同居者の方に体調不良の方がいる場合も同様です。

3. 現場実習・インターンシップ日誌

現場実習・インターンシップ開始前に、日誌の「事前健康チェック」欄に、現場実習・インターンシップ開始前1週間の体調について記入してください。

現場実習・インターンシップ期間中は、毎朝、日誌の「健康チェック表」に、その日の健康状態をご記入ください。

4. 現在学校で使用している健康チェック表(またはマチコミアプリ)について

現在学校で使用している健康チェック表は、現場実習・インターンシップ期間中も継続して記入してください。 (現場実習・インターンシップ期間中は、担任チェック欄は無記入のままで結構です。)

マチコミアプリを使って記録をしている場合は、現場実習・インターンシップ期間中も継続して記録してください。

現場実習・インターンシップ前の休日や、現場実習・インターンシップ期間中の休日についても、本人の体調不良や、同居者の方の体調不良があった場合、現場実習・インターンシップを中止とすることがあります。下記の場合は必ず学校(副校長)へご連絡ください。

休日や、平日の学校の電話がつながらない時間帯の緊急連絡先

(副校長携帯) 080-4057-2092

※電話にすぐに出られない場合もあります。その際は、留守番電話に用件を入れてください。折り返しご連絡します。

- ○現場実習・インターンシップ前の休日や、現場実習・インターンシップ期間中の休日に、本人が体調不良になった場合
- ○現場実習・インターンシップ前の休日や、現場実習・インターンシップ期間中の休日に、同居者の方が体調不良に なった場合
- ○現場実習・インターンシップ当日の早朝等、学校の電話がつながらない時間帯で、本人または同居者の方の体調不良がある場合

先生たちのインターンシップ体験 ~先生もインターンシップを体験しました。その報告です。~

酒井 孝 教諭 研修先 : 太平ビルサービス株式会社 様

7月30日に太平ビルサービス株式会社で研修をさせていただきました。太平ビルサービス株式会社は、建物を利用する皆様に、より良いビル空間の快適性を追求し、お客様の財産である建物の資産価値を長く維持するために、あらゆるサービスを提供する「トータルソリューション・カンパニー」として、全国の皆様から長年の歴史とともに愛されている会社です。業務内容は、清掃をはじめ設備管理や警備業務のほか、建物の運営維持に関する多彩なサービスを展開しています。

今回の研修は、仙石山森タワーで清掃業務を中心に体験させていただきました。体験内容は、オフィスのバキューム作業、エントランス前の植物の水やり、駐車場のポリッシャー掛け、ペーパー補充、マンションのハウスクリーニング(湿式モップ掛け、棚の拭き掃除)でした。体験中は、卒業生に同行させていただき、ポリッシャーの使い方やモップの掛け方などの手順やコツを一つ一つ丁寧に教えていただきました。実際に体験してみると、簡単に見えている作業でも難しく、改めて従業員の方々の技術の高さを感じました。また、作業を正確かつ効率良く行うために、作業の手順をしっかり覚えて行うことが重要であると学びました。

一日を通して、卒業生の頑張っている姿や従業員の方の技能の高さ、何より働いている方一人一人の明るく働く姿が 印象的でした。また、挨拶や報告・連絡・相談を従業員の方々が徹底されていて、改めてコミュニケーションをとることの 重要性を学びました。今回の研修で学んだことを、日々の指導に生かしていきます。

河合 勇輝 教諭 研修先: 介護老人保健施設 サルビア 様

7月25日に、医療法人社団 英世会 介護老人保健施設 サルビアで研修をさせていただきました。サルビアは、入所・ 短期入所・通所リハビリテーションなど、その時のご利用者の状況に応じてサービスを提供している介護老人福祉施設で す。「あなたらしさ・わたしらしさの支援」を大切にしており、介護が必要になっても、住み慣れた地域でさまざまなサービス を利用しながら、できるだけ自分らしい暮らしを継続し、安心して人生を全うできるように取り組まれています。

今回の研修では、基礎的な介護業務を体験させていただきました。体験内容は車いす操作、ご利用されている方とのコミュニケーション、送迎、食事の配膳、体操などを体験させていただきました。体験の際は昨年度の卒業生と一緒に行動させていただきました。車いす操作では、操作の方法だけでなく、安全確認の方法や利用されている方への声のかけ方も教えていただきました。食事の配膳では、利用者さんそれぞれに食事のメニューなどを伝え、全ての利用者様とコミュニケーションを取りました。卒業生は一つ一つ丁寧に優しくわかりやすく教えてくださりました。

一日を通して、ケアをされる側の尊厳や考え方を最大限尊重することの大切さについて、現場で実際に体験させていただいたからこそ実感することができました。また、介護の仕事で「必ず本人の意見を聞く」「本人にできることはやってもらう」「自分自身がしてほしいと思える介護をすること」の重要性を学びました。何よりも卒業生が生き生きと働いている姿を見ることができてとても感動しました。

今回の研修で学んだことを、学校生活や授業を通して生徒に伝えていきたいと思います。

阿部 ゆりか 教諭 研修先: 東京グリーンシステムズ株式会社 様

7月30日に、東京グリーンシステムズ株式会社で研修をさせていただきました。東京グリーンシステムズ株式会社は、「障がいを持つ社員が一般社会の中で、それぞれの能力を生かしながら、一緒に働いていける環境づくりと職域の開拓を行うことにより、ノーマライゼーションの推進を図り社会に貢献する」、「参加・自立・共生」の理念にあるとおり、社員の方々が生き生きと地域や自然とともに業務に励んでいらっしゃいました。業務内容も、農業、清掃、オフィスサポート、売店や食堂の運営など多岐にわたっています。

今回の研修では、社員の方に同行させていただき、農業作業や、庭園作業に参加させていただきました。農業作業では主に、農作物(モロヘイヤ・きゅうり、空心菜)の収穫をさせていただきました。作業中は、指導員の方に収穫でのコツや見極め方などをアドバイスいただきながら、会社内の畑だけでなく、外部で借りている圃場にも同行させていただきました。ご近所の方と交流をされながら丁寧に作業を進めておられる社員の方の姿や、収穫技術の奥深さに驚かされるばかりでした。また、庭園作業ではアサガオの鉢替えや、除草、農業で使用する土をリサイクルする作業を体験させていただきました。一つ一つの業務に目的が存在し、今行っている業務がどのようなことにつながっていくのかを意識して業務に取り組むことの大切さや、天候問わず業務に取り組まれる姿にたくさんのことを学びました。

一日を通して、やりがいをもって、仕事が楽しいとおっしゃっている社員の方々の笑顔が非常に印象的でした。今回経験させていただいことを指導に生かしてまいりたいと新たに決意することができました。